

14

FishCam

遊漁船業のオンライン安全確認・釣果共有システム

鳥羽商船

永井 玖愛（4年） 椿 理紗子（4年）
奥村 茉奈（4年） 國米 一心（2年）
北仲 悠人（2年） 江崎 修央（教員）

1. はじめに

アウトドアレジャーとして釣りをを行う人が増えつつあります。中でも、いかだや小舟に乗ってのんびりと釣りをを行う「カセ釣り」が注目されています。カセ釣りを実施する遊漁船業者には、遊漁船利用者の安全の確保が法律で定められていることから、船で巡回監視する必要がある、労力と時間がかかるという課題があります。

そこで私たちは、遊漁船業のオンライン安全確認・釣果共有システム「FishCam」を提案し、カセ釣りを楽しむ人々に安全の保証と新たな楽しさを提供します。

2. システム概要

FishCam には、船上の様子を確認して自動で通知する安全確認、釣り中の天候や写真を記録した釣り日誌の自動作成、釣り中の写真を自動で SNS 共有するという3つの機能があります。



図 1 システム概要

3. 機能

3-1. 安全確認

釣りを開始すると FishCam アプリから映像を取得し、骨格識別 AI を用いて釣り人の状態を検知し続けます。釣り人が倒れている場合や人が検知できず、落水するなどの異常があった場合、遊漁船に即座にダッシュボードとスマートフォンのアラートで通知します。

また、釣り人から体調不良やお手洗いなどのコールがあった場合にも、迎えの船を送るよう通知します。

このようにして、遊漁船に設置されたダッシュボードとスマートフォンで船上の様子を随時確認し、釣り人の安全を守ります。



図 2 安全確認画面

3-2. 釣り日誌の自動作成

船上カメラから釣り人の写真を撮影します。釣果写真識別 AI を用いて釣れた魚と人の顔の両方が写っている写真を選別し、さらに釣れた魚の種類を識別します。釣り中の天候や時間なども記録し、これらを合わせて釣り日誌を作成します。日誌を通して一日を振り返り、思い出として記録できます。



図 3 日誌閲覧画面

3-3. SNS 自動投稿

釣果写真識別 AI により魚が釣れた写真を自動抽出し、カセ釣りを運営する遊漁船の SNS に自動で投稿し、他のお客さんの釣り意欲を高めます。



図 4 SNS 共有画面

4. おわりに

本システムはオンラインによる安全管理、釣り人にとっての楽しみを加えた新しい「カセ釣り」を提案します。今後は「カセ釣り」に限らず、さまざまなレジャーに対応していきます。